新型コロナウイルス感染症の現状等について

1 文京区の現状

(1) 陽性者数及びPCR検査数 (令和4年1月31日時点)

	令和3年					令和4年	合計	
	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
陽性者数	1,177	454	44	5	26	4,167	5,873	(人)
PCR検査数	1,010	381	89	18	299	1,176	2,973	(件)

※詳細は定例資料(令和3年11月、令和4年2月)に記載

(2) 療養の状況 (令和4年2月2日21時時点)

入院	宿泊療養	自宅療養	
143	283	2,375	(人)

2 PCR検査体制

(1) 行政検査等

新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる区民等を対象に、区内の診療・検査医療機関、文京保健所PCR検査センター等により引き続き実施している。また、各施設の判断により、発生時検査等も実施している。(実施状況は定例資料に記載)

(2) PCR等検査無料化事業

都は、令和3年12月25日(土)より、感染リスクが高い環境にあるなど、感染不安を感じる無症状の都民等を対象にPCR等検査の無料化事業を実施している。

令和4年2月14日(月)、区の働きかけにより、文京区内薬局2店舗に加え、東京ドームシティ内に新たな検査場が開設された。

(3) 濃厚接触者への抗原定性検査キットの配布事業

都は、令和4年2月8日(火)より、濃厚接触者の都民を対象に検査キット配布事業を実施している。

3 文京区版保健・医療提供体制確保計画に基づく体制

(1) フェーズの移行

フェーズ	移行の主な目安	開始時期	終了時期	主な対応
1 通常	-	-	1月6日(木)	課対応
2 感染拡大期	発生届 32件以上	1月7日(金)	1月16日(日)	部対応
3 感染最大期	発生届 106件以上	1月17日(月)	(継続中)	全庁対応

(2) 健康観察・診療等の体制

ア 診療等医療提供の体制

- 診療は区内の診療・検査医療機関で実施。診断医は HER-SYS（新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム）等で速やかに発生届を保健所に報告
- 患者は、医療機関に加え、都が設置している入院待機ステーション、酸素・医療ステーション、感染拡大時療養施設、宿泊療養施設で対応する。
- 変異株（オミクロン株）の急速な感染急拡大に伴い、令和4年1月28日付通知によって国及び都は、医師が軽症と判断した療養者については、自宅で待機しながら療養者自身が健康観察を行うよう切り替えた。これを受け、区は【別紙】の通り、リスクに応じた患者対応を行っている。

イ 自宅療養者の支援（区独自）

- 患者自身が血中酸素飽和度を定期的に確認出来るよう、発生届の受理後、パルスオキシメーターを配送
- 酸素・医療ステーション等を利用できない場合に備え、酸素濃縮器を患者自宅に配送する体制を整備
- 食料が不足する申し出のあった区民に、災害用非常食の配送（置き配）を実施。また、自宅療養等により外出が困難な区民を対象に、区内商店による宅配事業を再開

(3) 保健所等の体制確保

ア 積極的疫学調査

1月17日(月)より、急速な感染拡大が生じていることを踏まえて、患者に対しては濃厚接触者への連絡、また、企業等団体に対しては濃厚接触者の自主検査や健康観察を依頼している。

なお、保育園、幼稚園、小中学校、高等学校、医療機関、高齢者施設、障害者施設等の施設、陽性者が多数発生している事業者への調査は継続している。

イ 職員応援体制

発生届受理時の基本情報聴き取り等、保健師業務の支援のため全庁的な臨時流動体制をとり、以下の通り増員を図っている。

臨時流動期間	勤務形態 A	勤務形態 B
1月17日(月)～1月30日(日)	15名	15名
1月31日(月)～3月16日(水) (予定)	32名 (最大)	32名 (最大)

※勤務形態 A（平日・土日 8:30～17:15）

勤務形態 B（平日 16:15～21:15、土日 12:30～21:15）

また、8階保健衛生部の執務スペースの密集状態を解消するため、別途会議室を確保し、業務に当たっている。

4 その他

自宅療養者等に向けて適切に情報提供を行うため、適宜ホームページの見直しを行っている。

【別紙】

	対象	区分	対応	医師会等	相談先	濃厚接触者
ハイリスク	<ul style="list-style-type: none"> 入院待機者(中等症以上) 比較的強い症状があり、重症化リスクが高い 基礎疾患があり、病状不安定 妊娠中 免疫抑制剤、抗がん剤投与 身の回りのことが一人でできない(認知症、精神疾患等) 	保健所	<ul style="list-style-type: none"> 専門職による疫学調査 入院・宿泊調整 MY HER-SYS、架電による健康観察 <必要に応じて以下調整> 訪問診療（医師会または都が契約する医療機関） 訪問看護ステーションによる健康観察 助産師による健康観察 酸素濃縮器貸与 	<ul style="list-style-type: none"> HER-SYSによる発生届の提出 MY HER-SYS ID付与 診断医による健康観察 診断医による診療 	<ul style="list-style-type: none"> 文京区新型コロナ電話相談 03-5803-1824 (平日9時～17時) 東京都発熱相談センター 03-5320-4592 (土日祝含む24時間対応) 	同居者を濃厚接触該当者とし、自ら検査予約をするよう案内 ※陽性者氏名、続柄、HER-SYS IDで予約受付
ミドルリスク	<ul style="list-style-type: none"> 保健所でフォローが必要な有症状者 	保健所	<ul style="list-style-type: none"> 事務職によるファーストタッチ 専門職による疫学調査 →必要時宿泊調整 MYHER-SYS、架電による健康観察 		<ul style="list-style-type: none"> 文京区新型コロナ電話相談 03-5803-1824 (平日9時～17時) 東京都発熱相談センター 03-5320-4592 (土日祝含む24時間対応) 	同居者を濃厚接触該当者とし、自ら予約をするよう案内 ※陽性者氏名、続柄、HER-SYS IDで予約受付
	<ul style="list-style-type: none"> 50歳以上で無症状または軽症 年齢にかかわらず基礎疾患あり内服等で安定 	自宅療養者フォローアップセンター(FUC)	<ul style="list-style-type: none"> FUCによる健康観察 必要に応じて食料配送 		<ul style="list-style-type: none"> FUC (土日祝含む24時間対応) ※非公表 →自宅療養者医療相談窓口 	
ローリスク	<ul style="list-style-type: none"> 50歳未満の無症状または軽症者 	自宅療養サポートセンター(うちさば東京)	<ul style="list-style-type: none"> うちさば東京による療養中の不安や困り事の相談対応 ※保健所からの電話による調査はなし、療養者自身が健康観察 保健所によるMY HER-SYS入力情報の確認 		<ul style="list-style-type: none"> うちさば東京 (土日祝含む24時間対応) 0120-670-440 →自宅療養者医療相談窓口 	手紙に「同居者が濃厚接触到に該当する」旨を記載し、自ら予約をするよう案内 ※陽性者氏名、続柄、HER-SYS IDで予約受付

【参考】令和4年1月28日付東京都福祉保健局事務連絡「感染拡大緊急体制への移行に伴う自宅療養者フォローアップセンターの健康観察対象者の変更について」